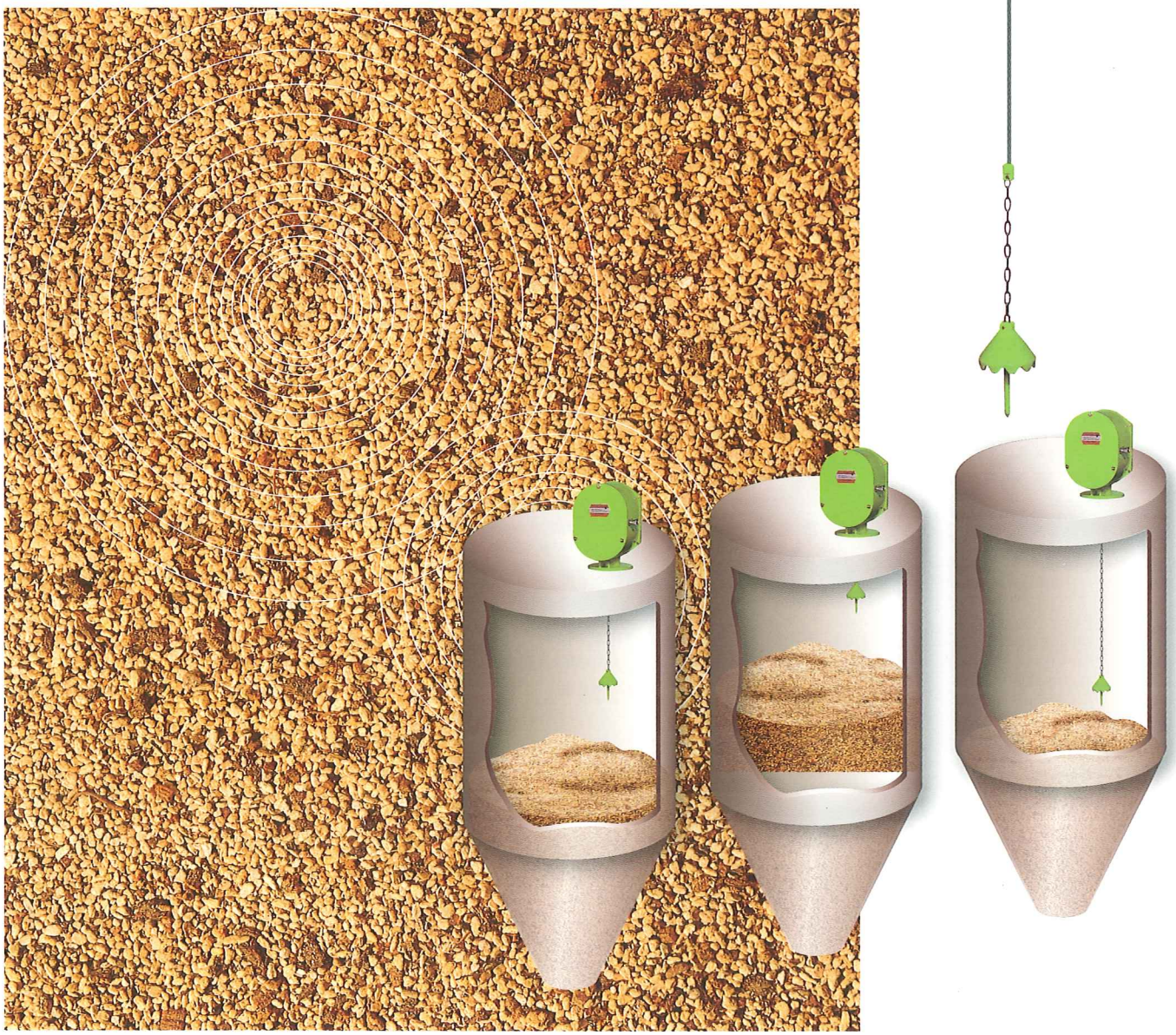
MATSUSHIMA
MACHINERY LABORATORY CO., LTD.

サウンジング-V

SOUNDING-V

20mまで測れる粉粒体の貯蔵レベル測定装置



サウンジング-Vは粉粒体サイロやタンク内の貯

- **誰でも簡単に使えます** ―― スイッチをセットするだけで貯蔵レベルが測れます。
- **調整がまったく不要です** ―― すべてマイクロコンピュータが自動的に制御します。
- **1台で貯蔵タンクの自動運転ができます** ― 測定値をDC4～20mA信号で出力します。
- **粉体レベルが正確に測れます** ―― 1%の計測精度を保証します。(2mから20mまで)
- **自動測定もできます** ―― 1分から60分まで8段切替えのタイマがついています。
- **耐食性が優れています** ―― ケーシングと主要部品はFRP樹脂で成形しました。
- **据付が簡単です** ―― JIS10K4Bフランジ相当の上にセットするだけで完了します。
- **故障対策は万全です** ―― 万一故障したときは直ちに警報信号を発信します。
- **電源はAC100Vです** ―― 単相電源(50／60Hz共用)で動きます。(消費電力30VA)

サウンジング-V
貯蔵タンクの内部に測定錘を下降させて粉体レベルを計測します。
測定錘は測定後すぐ上昇します。

電源スイッチ(納入外)
AC90～120V　50/60Hz
既設の制御盤から配線する場合は不要です。

故障警報装置(納入外)

測定スイッチ(納入外)
「入」のままにするとタイマで自動測定を行います。

電流指示計(オプション)
入力信号:DC4～20mA
代りにメータリレーを使用することも可。
110mm角
4～20mA DC
0～100% 目盛
塗装色:マンセルN1.5

測定錘(オプション)
材質:SUS304
質量:1.2kg
SUS304製の連結用チェーン付

蔵レベルを正確に測定して遠隔表示します。

パルス・測定中・電源ランプ

測定中ランプは故障表示とテスト用ランプを兼ねています。

デジタルスイッチ

測定距離を0.1m間隔で設定します。貯蔵タンクの大きさに合せてこのスイッチを設定するだけで測定できます。

タイマ用スイッチ

1・3・5・10・15・20・30・60分のインターバルが設定できます。

操作ユニット

マイクロコンピュータがすべて自動的に制御しますから調整がまったく不要です。

操作モータ

ブレーキ付モータであり、高頻度運転による焼損を防ぐために温度スイッチが内蔵してあります。

上昇極限スイッチ

フォトセンサ。測定錘が待機位置まで上昇したときに動作します。

測定距離

0.1m間隔で自由に設定出来ます。

測定スイッチ

電源スイッチ

端子台

電源・警報ケーブル(4芯)と信号ケーブル(3芯)を接続します。

レベル検出スイッチ

フォトセンサ。測定錘が粉面に着いたとき動作します。

パルス検出スイッチ

フォトセンサ。測定錘の降下距離に応じてパルス信号を発信します。

フランジ

JIS10K4Bフランジと同一寸法です。(但し取付孔は4か所)

測定錘

かさ比重0.4g/cm³以上の粉粒体レベルが測れます。

表示距離

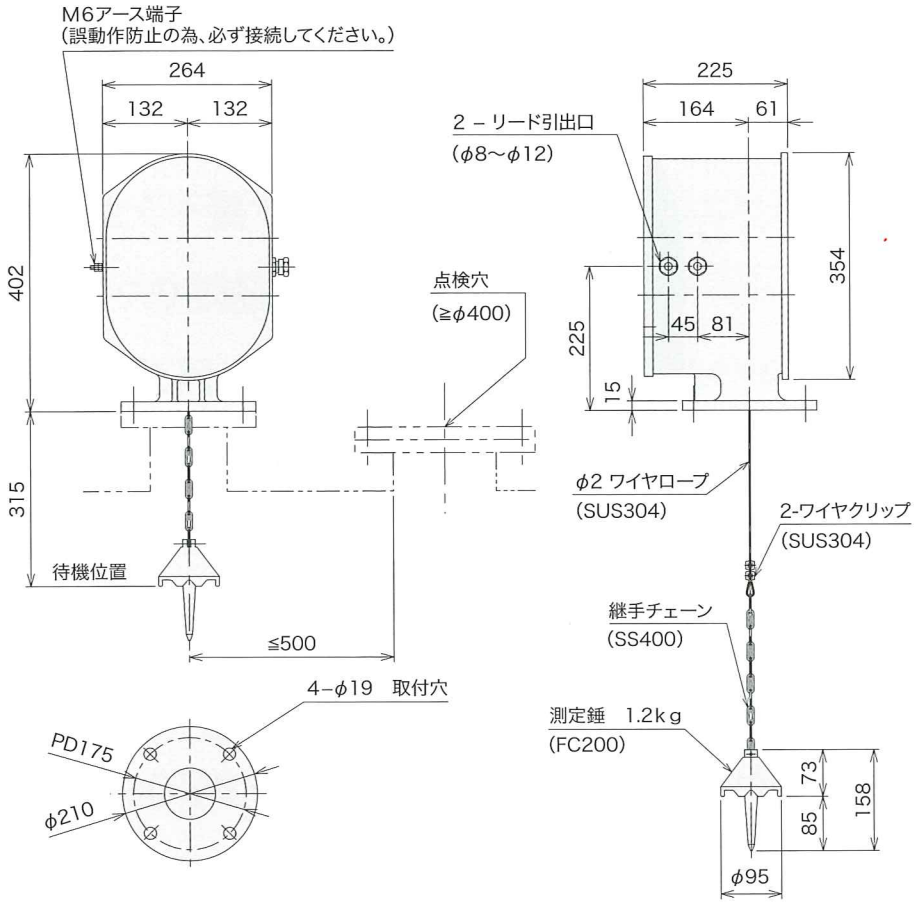
測定距離の範囲内で自由に設定できます。(0.1m間隔)

標準仕様

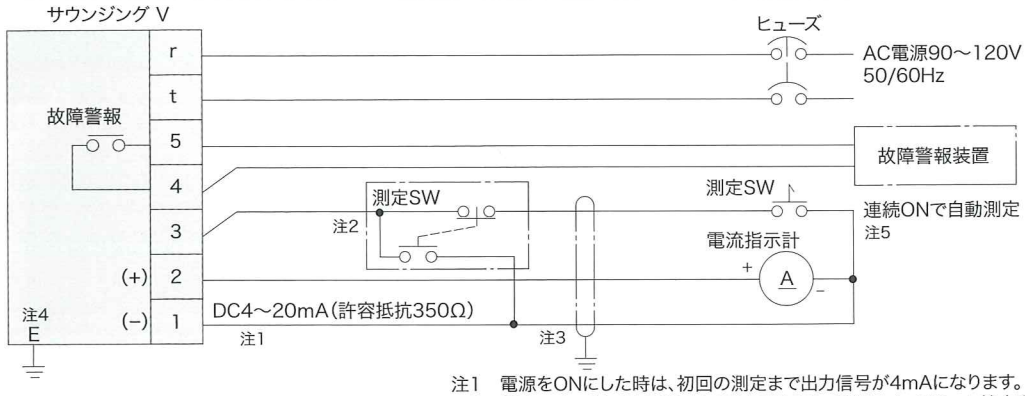
形式	MDVC-2S2 形
ワイヤロープ	φ2mm(SUS304) 破断強度 3.5kN(358kgf)
測定距離	0〜20m
測定精度	1% of F.S.
出力信号	実尺表示:4〜20mA DC 空尺表示:20〜4mA DC 負荷抵抗:350Ω以下
昇降速度	8.8/10.5m/min(50/60Hz)
測定信号	瞬時 ON(0.1sec 以上)で1回測定 連続 ON で内部タイマによる自動測定
自動測定	1・3・5・10・15・20・30・60min
測定頻度	max.50% ED(測定時間と休止時間が等しい時は連続測定が可能)
故障警報	ロープ切断とモータ過負荷の際には警報接点がONになります

測定錘	1.2kg(測定物のかさ比重 0.4g/cm³以上)
操作モータ(25W)	全閉形コンデンサモータ・E種絶縁 パーマネントブレーキ付・特殊定格 サーマルプロテクタ内蔵(自己復帰式)
主要部の材質	外装・フランジ・ドラム:FRP樹脂 ワイヤロープ:SUS304 測定錘:FC200 測定錘用チェーン:SS400 ドラム軸・滑車軸:S35 C・S15 C 巻上端検出レバー:SS400
電源	AC90〜120V 50/60Hz(30VA)
周囲温度	−10℃〜+50℃
保護構造	IP55 ケース耐圧±1.96kPa
塗装色	Munsell 7.5GY6/10
質量	12kg(測定錘を含む)

外形図



接続図



注1　電源をONにした時は、初回の測定まで出力信号が4mAになります。
2　測定スイッチを2か所以上に設ける場合は、押釦スイッチのa・b接点を使用して下さい。
3　誘導ノイズが多い場合は、シールド線を使用して受信側で接地して下さい。
4　筐体アースは必ず接地して下さい。
5　1−3端子を短絡(自動測定)させた状態で電源を入れると、すぐに測定を開始しますので、電源を入れる時は、ご注意下さい。

ご注意
●本製品を正しく安全にご使用いただくため、「取扱説明書」をよくお読みください。
●本製品を、人身に直接かかわる安全性を要求されるシステムに適用する可能性がある場合には、当社営業窓口にご相談ください。

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
All Rights Reserved Copyright©2010, Matsushima Machinery Co., Ltd.

取　扱　店

JQA-QM8197　091-A

株式会社 松島機械研究所

本社・工場　〒807-0831 北九州市八幡西区大字則松461
TEL(093)691-3731　FAX(093)691-3735
東京営業所　〒273-0005 船橋市本町3丁目36-28ホーメスト船橋ビル
TEL(047)424-9901(代) FAX(047)424-9905
名古屋営業所　〒456-0013 名古屋市熱田区外土居町9-14トキワ外土居ビル
TEL(052)679-6301　FAX(052)679-6305
大阪営業所　〒534-0025 大阪市都島区片町2-2-40大発ビル
TEL(06)6352-8011　FAX(06)6352-8012
http://www.matusima.co.jp　E-mail : sales@matusima.co.jp